



ロータリー：
変化をもたらす

週報

入間ロータリークラブ



Rotary
第 2570 地区



2017-2018 年度 RI 会長:イアン ライズリー RI2570 地区ガバナー: 細井保雄 会長:関谷永久 幹事:宮崎正文

第 10 号 2987 回例会 2017 年 9 月 14 日 (木)

<ビジター・ゲスト>

飯能ロータリークラブ 沢辺 滯吉 様

★<入会式> ようこそ入間 RC へ!

職業分類: 建築材料販売

飯能資材株式会社 細田 浩司 様

父からも皆様に
宜しくと言われて
参りました。

人間力をつけ、世
界の平和に貢献で
きるように奉仕活
動に邁進してまい
りますので宜しく
お願い致します。



ご紹介・関根靖郎会員



細田さんのお父さんは
飯能ロータリークラブに
入会されており、ロータリー
一家でございます。趣味
はゴルフと温泉廻りで、今
後ともよろしくお願い致
します。

<会長の時間> 関谷永久会長

京都ロータリークラ
ブは日本で 5 番目に創
立され、1926 年には英
国皇太子 (後のエジン
バラ公) が例会の開か
れている京都ホテル
に立ち寄って会員や
一般市民を驚かせニュ
ースになりました。
このクラブは会員数
が多いだけでは無く
坊さんの多いことに
納得させられました。



私がメイクアップした時の例会卓話
では宗教学者の先生が人生の区切りの『
四住期』に付いて「学生期」「家住期」
「林住期」「遊行期」とヒンズー教の古
い經典にあると話していました。欧米の
影響を受けている米山梅吉も人生にお
いて老年に至ったならば今日まで支
えて頂いた社会に対しての恩返しをし
なければいけないと『新隠居論』で述
べています。

次に私達が襟元に付けているロータ
リーバッジにも歴史があります。1905
年頃創立当時は馬車の車輪を図柄に
して出来ていました。その後 6 回余
りの図柄訂正を行い 1920 年のアト
ランテック・シテイ大会で 6 本支
柱と 24 個のギアよりなる現在とほ
ぼ同様の紋章が出来ました。その 24
個のギアには大きな意味を持って
いました。奇しくも 12 年後ハーバ
ート・テラーが経営に行き詰った会
社を「四つのテスト」の実践によっ
て見事に立ち直らせました。「四つ
のテスト」の英文単語の数がギア
と同じ 24 個です。私達の胸には
常に四つのテストをつけています。

最後にクラブ第一例会で国歌斉唱
と国旗を掲げるのはなぜか。1930
年代ロータリーは発祥の地がアメリ
カであることから、戦時中ロータリ
アンはアメリカのスパイではないかと
嫌疑をかけられ、その疑いを晴らす
為にロータリークラブは国に対して
忠誠を誓う事を証明する意味で例
会にて国歌を歌い国旗を掲げる事
が習慣化したものです。日本とアメ
リカ以外の国ではほとんど、その
習慣はないようです。アメリカは移
民の国ですから国家意識を発揚さ
せる為に現在も盛んに行っています。

<幹事報告> 宮崎正文幹事

- ①9/9(土)DL研修会パートIに出席
- ②9/9(土)第1回ロータリー財団部門セミナーに出席
- ③9/9(土)社会奉仕部門セミナー及び文化遺産を活かした「まちづくり」シンポジウムに出席
- ④11/3(金)日本スリーデーマーチの案内
- ⑤10/24(火)第28回女子ゴルフ大会
(入間市ゴルフ協会主催)

<お願い事項>

- ・年会費及び事業活動費不足分の方納入
- ・入間南RCとの合同ゴルフコンペ参加

●委員長報告

<会報・雑誌委員会> 吉沢誠十委員長

新年度から2ヶ月が過ぎ、週報の文字を大きく、また色に変化を付け皆さんに読んでいただけるように努力しております。これからも宜しくお願い致します。

<プログラム委員会> 細淵克則委員長



本日例会後、諮問委員会を行いますので委員の方はこの場所にお残り下さい。

細井ガバナーがアーチ・クランプ・ソサエティ寄付者になりました。250000ドルの寄付で2570地区では初めての事です。

<社会奉仕委員会> 馬路宏樹委員長

9月9日に行田市教育文化センター「みらい」にて行われた社会奉仕部門セミナーについて報告します。



- ① 地域社会奉仕委員会「ロータリー希望の風奨学金」支援のお願い
- ② アイバンク委員会献眼登録のお願い
- ③ 世界遺産登録推進委員会「さきたま古墳群」の特別史跡登録に向けて取組み
- ④ ブライダル委員会より10月21日(土)に熊谷キングアンバサダーホテルにて行われる「ふれあい・ブライダルパーティー」について

当日は二部構成でセミナー終了後、「日本遺産から世界遺産へ」と題したシンポジウムが開催された。パネラーは元埼玉新聞会長・丸山晃氏。行田市文化財保護課長・中島洋一氏。吹上RC鈴木秀憲パストガバナーのお三方。コーディネーターは当クラブの齋藤栄作部門委員長が務め、日本遺産に認定された「行田」の魅力国内外に力強く発信した。

<ロータリー財団委員会> 白幡英悟委員長



9月9日に国立女性教育会館にて開催されたロータリー財団部門セミナーに参加して勉強してきました。

他クラブがこれまでにいくらの地区補助金を使ってどのような活動をしてきたのか等が分かり、とても参考になりました

<出席報告> 金井祐一委員長

会員数	出席数	出席率	前回修正率
44名	32名	72.7%	65.0%

事前欠席連絡 4名

<ニコニコBOX> 田中快枝SAA

細田さん入会おめでとう。「沢辺瀨壺様」孫龍作が司法試験に合格できました。今後ともご指導ください。「齋藤金作君」

長男龍作がアーツ橋法科大学院よりストレートで司法試験に合格できました。「齋藤栄作君」

入間市博物館の特別展示宜しくお願いします。「石川嘉彦君」

18歳で運転免許を取り45年間、車にキズ一つ付けたことがない記録がついに途絶えました。「細淵克則君」

休みがちで申し訳ございませんでした。「晝間和弘君」

沢辺様ようこそ入間クラブへ 細田さん入会おめでとうございます。

「関谷永久君、宮崎正文君、田中快枝君、吉永章子君、忽滑谷明君、吉沢誠十君、豊田義継君、木下登君、一柳達朗君」

本日¥28,000 累計¥218,164

■ ■ イニシエーションスピーチ ■ ■



奥富茂生会員



2回目の入会です。1回目は、43歳のとき中小企業診断士として入会し、47歳で退会しました。丁度、下藤沢に事務所を吉沢建設さんに建ててもらった年です。

辞めた経緯は、その前年家内が病気になり、子供もまだ小さかったし、また事務所も建てなければならない時でした。事務所の仕事、ロータリーのことは職員に任せられますが、家庭や事務所建設は、自分しかできません。石川さんをお願いして辞めたしだいです。今回細渕さんから、戻ってこいと言われ戻りました。

ただ、思いのほか皆さんが温かく迎えてくれたかな・・・その点は良かったなと思います。

職業分類は、税理士ですが、診断士が作ったTKCの会計事務所です。業態を今リニューアルして、二階が行政書士と社会保険労務士事務所、一階が税理士事務所と会計事務所です。スタッフは9人です。私の他もう一人税理士がおり、社労士もいます。男性社員（監査担当）4人の内、税理士試験複数科目合格者が2名おり、最近人財が揃ってきました。

診断士ですが、JC時代に水村さんが診断士として紹介されたのをきっかけとして、38歳から勉強を始め、42歳の時にやっと合格しました。その翌年にロータリーに入会しましたが、その後もしばらく診

断士協会や大学で勉強を続けていました。それに対して税理士は早く25歳の時に合格しています。大学が法学部でしたから、三年生の冬から税法科目から勉強しました。仕事に就いた時には、4科目合格していました。二年後合格し、川越のTKCの事務所に移り、そこでTKCのシステムをしっかりと教えていただきました。

事務所の所長から「診断士を勉強なさい。」と言われ「いや法律を勉強します。」と即答しました。まさか診断士になるなんて思ってもいませんでした。

税理士でしたから、比較的良質の会社を任されました。このクラスの経営者にとっては、税金の問題は大きな問題ではなかったようです。どうやったら儲かるかを良くおしえて貰いました。また不動産屋さんを数多く担当し、資産税にも多少強くなりました。非収益法人会計も経験し、その経験を活かし現在、社会福祉法人の監査や商工会の監事も引きうけています。ところが、28歳の時にその所長が47歳でなくなり、公認会計士の義弟が事務所を引き継ぎました。方針も変わりました。すぐ辞める訳にもいかず、32歳で独立し、来年で30年になります。

税理士事務所は、野球型の個人組織が、会計事務所はサッカー型の法人組織が、ヒットします。幸い、小学生の時に野球を、中学と高校はサッカーをしていましたから良かったです。

税理士の試験は、「早く、正しく、たくさん」解答した者が合格する試験です。その仕事は、垂直的で上から下に物申す先生稼業です。一方、診断士の試験は「論理的思考力や構想力」を問われました。その仕事は隣から経営者をアドバイスする水平的なものです。

最後にこれからのことですが、1回目の時に細渕さんから勧められゴルフを始めました。それが今とっても良かったので、今度は何をしようかなと思います。春に15万円程かけて、あるアイテムは用意しました。ロータリーは、温かくて優しいので、そのうち持ってきます。

それから、また、よろしく願います。そして、ありがとうございました。

■ ■ イニシエーションスピーチ ■ ■



佐藤輝武会員



3月23日に齊藤金作会員のご推薦を頂き入会から半年が経ちました。今日は貴重なお時間をいただき、簡単ではありませんが自己紹介をさせていただきます。

私は昭和40年10月20日生まれの51歳で、皇后美智子様と同じ誕生日です。

父は広島県尾道市生れの84歳、母は愛媛県弓削島生れの77歳です。両親ともに健在です。生れたのは広島県で、育ったのは横浜です。その後、父が日本航空に勤務していたため、父親の転勤でイランの首都テヘランに幼稚園から小学校の低学年まで暮らしました。50年近く前になりますが、当時はパーレビ国王の時代で政治は安定しており、テヘランの自宅は500坪くらいあるプールのある庭付きの豪邸でして、2名のメイドさんもいるなど、今でいうセレブのような暮らしをしていました。小学校1年の時に日本人小学校に当時の美智子皇太子妃がお越しになり、教室の中に飾ってあった私の絵を指さして「お上手ね」と褒めていただいたそうで、実家には当時の絵がたいそうな額縁に入って飾られています。

その後帰国し世田谷区砧に住んで、小学校の高学年の時に父親が埼玉県浦和市に

自宅を構え埼玉県民となります。地元の小中学校、そして蕨高校を卒業し、明治大学工学部精密工学科に入学。大学4年の時に流体力学研究室というゼミに入り、空気圧でロボットの関節を動かす研究を行っていました。卒業論文は「圧力調整弁の基礎解析」です。就職については、大学院を出ないと研究開発に携われないという話もあって、当時流行り始めた理系学生が金融へというブームに乗り、運よく埼玉銀行に入社を決めました。

平成元年4月に埼玉銀行三郷支店に入行。清瀬、朝霞、恵比寿、大井町、大森、越谷、さいたま営業部、川越の各支店後、りそな銀行の海外研修に指名され、私とりそな銀行の支店長と2名で3ヶ月間インド、フィリピン、シンガポール、マレーシア、ベトナム、タイ、インドネシア、上海、香港に滞在。自分の目で見て情勢を感じる事ができたのは大変貴重でして、今でもその経験が生かされております。

研修後、鶴瀬支店長のあと、埼玉北地域本部を経て、今年の1月13日付で入間支店支店長として着任致しました。

趣味は自転車と料理です。自転車を車や電車に持ち込み、観光地を散策するような乗り方が好きで、瀬戸内のしまなみ海道には3回行きました。

料理は今凝っているのが柔らかいトロトロのチャーシューを毎週作っています。

家族は妻と3人の子供で、社会人、高校生、3番目が幼稚園で全員男です。上二人が小学生から野球をやっています。一番下の息子が成人するまで働き続けると思うと恐ろしいです。

入間支店では4月から「お客さまとの時間を大切にし、相談してよかったと思っただけの銀行を目指します」という独自のサービス宣言を掲げております。地域に少しでも貢献できるよう、今後とも皆様のご指導を賜りながら、取り組んで参りますので引き続きよろしくお願い致します。

発行 入間ロータリークラブ

■事務所：〒358-0023 入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788

■Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

■例会場：丸広百貨店入間店 6 F バンケットホール Tel. 04-2963-1111

■例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員：吉沢誠十 吉永章子 繁田光 間野尚 佐藤輝武



Rotary